

エム・シイの新たな船出

～地域と介護を結ぶ場所を目指す～

楽しみ



行きがい



生きがい



ごあいさつ

代表あいさつ	・・・2
経営理念	・・・3

エム・シイの紹介

企業概要	・・・5
事業概要	・・・6
沿革	・・・7
エム・シイの一日の流れ	・・・8
エム・シイが選ばれる理由	・・・10

エム・シイの知的資産

価値活用ストーリー（現在）	・・・15
スタッフ（人的資産）	・・・16
取組み（組織資産）	・・・20
ネットワーク（関係資産）	・・・22

外部環境

取り巻く環境（外部環境）	・・・23
--------------	-------

エム・シイの将来ビジョン

5年後のエム・シイ	・・・25
ビジョンを達成する事業展開	・・・26
5年後のビジョン	・・・27
事業戦略	・・・28
今後のアクション	・・・30
価値活用ストーリー（将来）	・・・31
財務実績	・・・32
KGIとアクションプラン	・・・33
知的資産経営報告書について	・・・34

ごあいさつ

代表あいさつ

弊社は、現在、通所介護事業所を2ヶ所で運営している法人です。お客様は介護認定を受けられ、日常生活において何らかのお手伝いが必要な方が対象になります。今まで当然のように自身でできていたことが、病気やその他の事情によりできなくなったり、周囲の援助が必要になったとき、人はたくさんの否定的な感情が生まれ、結果的にご自身の可能性をなくしてしまうことがあります。弊社では、そんなお客様に対し、「できること」を評価し、活動意欲を引き出すとともに、日頃介護に携わる家族様に対しても、本人様の新たな一面や今はできないと思われていることを、専門的視点から発見・引き出して情報提供していきたいと思っています。また、サービスを提供するお客様だけではなく、広く地元地域の福祉の発展にも寄与し、介護のことに困ったときには、気軽に相談してもらえるような地域との関係づくりも大切にしていきたいと思っています。



代表取締役 松岡 健司

経営理念

経営理念

- ◆「可能性」を引き出せる専門性の高い援助サービスを提供する。
- ◆地域を中心とした福祉の充実・発展に寄与していく。
- ◆援助者の幸福・安定が質の高いサービスにつながることを信念に、やりがいのある環境づくりと向上心を持った職員の育成に努める。

経営理念

お客様への思い

当事業所に「行きたい」と言っただけの場所でありたいと思っています。お客様のできることを活かして、充実した在宅生活を長く健やかに続けられるよう、最善のサービスで支援します。

ケアマネージャーへの思い

担当されているお客様の課題を聞かせていただき、ケアマネージャーとリアルタイムで情報を共有し、一緒になって解決策を検討し、対処していきます。

スタッフへの思い

弊社は、経営者と職員の風通しを良くして、いつでも何でも、互いの向上のため、意見が言いあえる環境を心掛けています。介護保険制度が開始された当初に創設された前法人時代からの「実績」と「ノウハウ」を職種を問わず全員が誇りに思い、これからも後輩たちへ引き継いでほしいと思います。



代表の松岡と統括部長の原です。

企業概要

- 【会社名】 株式会社 エム・シイ
- 【代表者】 松岡 健司
- 【住所】 姫路市書写183-14
- 【電話番号】 079-237-7155
- 【事業内容】 介護保険事業（通所介護）
- 【資本金】 100万円
- 【従業員】 37名
- 【事業所名】 ◆デイサービスセンターゆめさき
姫路市広畑区蒲田271-1
TEL:079-237-8723
- ◆デイハウスあいえる
姫路市野里新町6-2
TEL:079-289-3654



事業概要

デイサービスセンター ゆめさき

年中無休の大規模デイサービスです。お客様一人一人の要望に応え、『楽しみ・生きがい・行きがい』を提供すべく、個別創作活動・外出行事・季節行事などの日課の充実を図っています。広い活動スペースに、大浴場を備え、皆様に快適に、ゆったりお過ごし頂ける環境をご用意しています。また、当事業所では専属の音楽療法士による音楽療法を計画的に実施しています。



デイサービスセンター ゆめさき

デイハウス あいえる

定員14名の小規模デイサービスです。『ここに来たらホッとする』と言われる家庭的な雰囲気の中で、お客様の「できること～可能性～」を見つめ、「自立した生活」ができるお手伝いをしています。完全個別入浴・手づくりの昼食等、一人一人にきめ細やかなサービスを提供しています。



デイハウス あいえる

沿革

事業承継への想い

長年介護事業に携わり、お客様・スタッフとの関係が構築されていたなか、突如、事業承継の話をいただきました。突然のことで決断に至るまで不安もありましたが、目の前におられるお客様とスタッフの幸せを考えた時、自分がやらなければという思いに至りました。経営に携わることは初めてであり、私自身一日一日が勉強ですが、スタッフとともに成長していき、お客様により質の高いサービスが提供できることを目指して参ります。

	年代	出来事	培った強み
創業期	2000年12月～	デイサービスセンター ゆめさき 開設 デイハウス あいえる 開設 デイサービス 萩の家 開設	
	2013年 1月	(株)エム・シイ 設立 上記 3事業所を事業承継	サービス方針の明確化
成長期	2013年 6月	音楽療法の開始	音楽療法士（専門家）の配置
	2015年 8月	デイサービス 萩の家 デイハウス あいえる 合併	サービス・スタッフを生かした体制の構築

デイサービスセンター「ゆめさき」の一日の流れ



【入浴】

健康チェック後、ご入浴頂きます。重度者の方も、昇降リフトをご利用いただくことで、一般大浴場のご利用が可能です。



【個別機能訓練】

日常生活動作を取り入れた機能訓練を中心に行います。また、通所介護において兵庫県下ではめずらしい音楽療法も取り入れていきます。



【昼食】

調理済み食材を導入し、衛生に配慮した料理、厨房専属スタッフによる行事食、手作り感のある昼食を提供しています。



【余暇活動】

みなさんでのレクリエーションに加え、個別の趣味活動、脳トレやゲーム、季節に応じた行事でお楽しみ頂きます。

家庭的な雰囲気でのデイハウス「あいえる」の一日の流れ



【個別入浴】

健康チェック後、ご入浴頂きます。他人に気兼ねすることなく完全個別での入浴が可能です。お一人ずつお湯を入れ替えて衛生面にも配慮しています。



【昼食】

スタッフによる愛情を込めた手作りの昼食を召し上がって頂きます。お昼前にはいい香りが立ち込め、皆様の食欲を掻き立てます。



【調理リハビリ】

楽しみながら、手や指先のリハビリに役立つ調理リハビリを行っています。
(小松菜の佃煮作り風景)



【余暇活動】

みなさんで、グループ体操を行って頂いたり、個別の趣味活動、脳トレやゲーム、季節に応じた行事でお楽しみ頂きます。

エム・シイが選ばれる理由

お客様に合わせた独自のリハビリを提供しています。

日常動作や専門的な機能訓練、音楽療法（ゆめさき）や調理リハビリ（あいえる）等、お客様が在宅生活を継続できるようにするための様々なリハビリメニューがあり、看護師の指導による日常プログラムに沿った訓練計画書も作成しています。できるようになりたい日常動作を目標にお客様のニーズに応じたより良いリハビリの提供に取組んでいます。



いち早く「音楽療法」を導入しています。

音楽療法士は「歌う・動く・聴く・演奏する」ことを通して、対象者となる方の身体的・心理的・社会的な健康の為に音楽活動をデザインします。音楽療法は、世間一般的にはまだ珍しい分野であるものの、高齢者福祉の現場では、対象者が楽しみながら持続的に運動に取り組めることや、他者交流の促進、集中力の維持、鬱症状の改善、口腔ケアとしての効果があり期待が高まっています。現在、音楽療法を実施しているお客様には大変喜ばれており、今後更にエム・シイならではの取り組みを深めていきます。

<参考文献> 「第3版 音楽療法入門Ⅰ 理論と実践」



音楽療法は、注目されるリハビリ方法です。

エム・シイが選ばれる理由

「調理リハビリ」は、楽しみながら出来るリハビリ方法です。

佃煮作りなどスタッフと一緒に「調理リハビリ」を楽しみながら実施しています。リハビリにおける作業療法のひとつとして、調理活動による知的効果や身体機能の回復が見込めます。グループ作業により、コミュニケーション能力を高め、また「できること」を実感していただけるよう、スタッフも一緒になってサポートしています。



調理リハビリで「紅白なます」を作りました。

出来る事を増やす「日常動作リハビリ」を導入しています。

食事・着替え・入浴・排泄・歩行など、様々な日常生活動作をお客様の能力に合わせて、繰り返し行うことにより、できるだけ自立した生活が行えるように支援しています。また、訓練だけではない、心地よい時間を提供できるよう、リラクゼーション機器（アクアシエスタ）やマッサージチェアも数台ご用意しています。



心地よい刺激で全身をほぐします。

エム・シイが選ばれる理由

お客様の日々の成果をご家族様、ケアマネージャーにお伝えしています。

連絡帳を通して、お客様の日々の出来事や成果をご家族様、ケアマネージャーに随時報告しています。お客様の「できたこと・取組んだこと」への評価を大切にし、ご家族様と共にその自立した生活に向けた歩みを実感していけるよう、丁寧な報告を心掛けています。何より、ご家族様、ケアマネージャーが安心して当事業所に任せいただけることを第一に考えて取組んでいます。



一日の取り組みを中心に記載します。

お客様、ご家族様の希望に沿った送迎を心掛けています。

ニーズに合わせた車両により、タイムリーできめ細かい送迎をしております。お客様、ご家族様にもご安心いただけるように、出発前の準備補助やご家族様への到着前連絡を徹底しています。また、介護度の高いお客様には、ベッドサイドまでの補助により、できるだけお客様、ご家族様のご希望に沿った送迎を心掛けています。



様々なタイプの車両で送迎します。

エム・シイが選ばれる理由

お客様一人一人に全力で対応しています。

一人一人のお客様、ご家族様、ケアマネジャーのあらゆるニーズにお応えできるよう、スタッフ全員が丁寧なサービス・対応を心掛けています。大規模事業所の「ゆめさき」でも、小規模事業所に負けない、きめ細かい個別サービスを目指しています。



園芸活動風景

ゆめさきは年中無休で営業しています。難しい依頼もチームワークで解決します。

機動的な人材配置により、年中無休で営業しています。数少ないご要望でも親身になって丁寧な対応を心掛け、「いつでも相談できる」「いつでも行ける」デイサービスを目指します。

介護の初歩的な相談からスタッフが親身になってサポートします。困難な依頼もできる方法を一緒になって考えることを基本とし、介護における不安や問題解決に向けて積極的にサポートしています。また、ご利用にあたって当日受入も可能であり、「相談しやすい」「利用しやすい」環境作りに努めています。

エム・シイが選ばれる理由

様々なイベントを企画して、お客様と一緒に楽しんでいます。

外出先の環境の中で受ける刺激こそ元気に生きる源だと考え、四季を感じる外出行事を開催しています。施設内行事においても、お誕生会・クリスマス会など、多数のイベントを毎月計画し、実施しています。また、児童やボランティアとの交流も盛んに行っており、様々な形を通じてお客様に楽しみをご提供できる手づくりのイベントを開催しています。



「夏祭り」も皆さんと楽しみました。

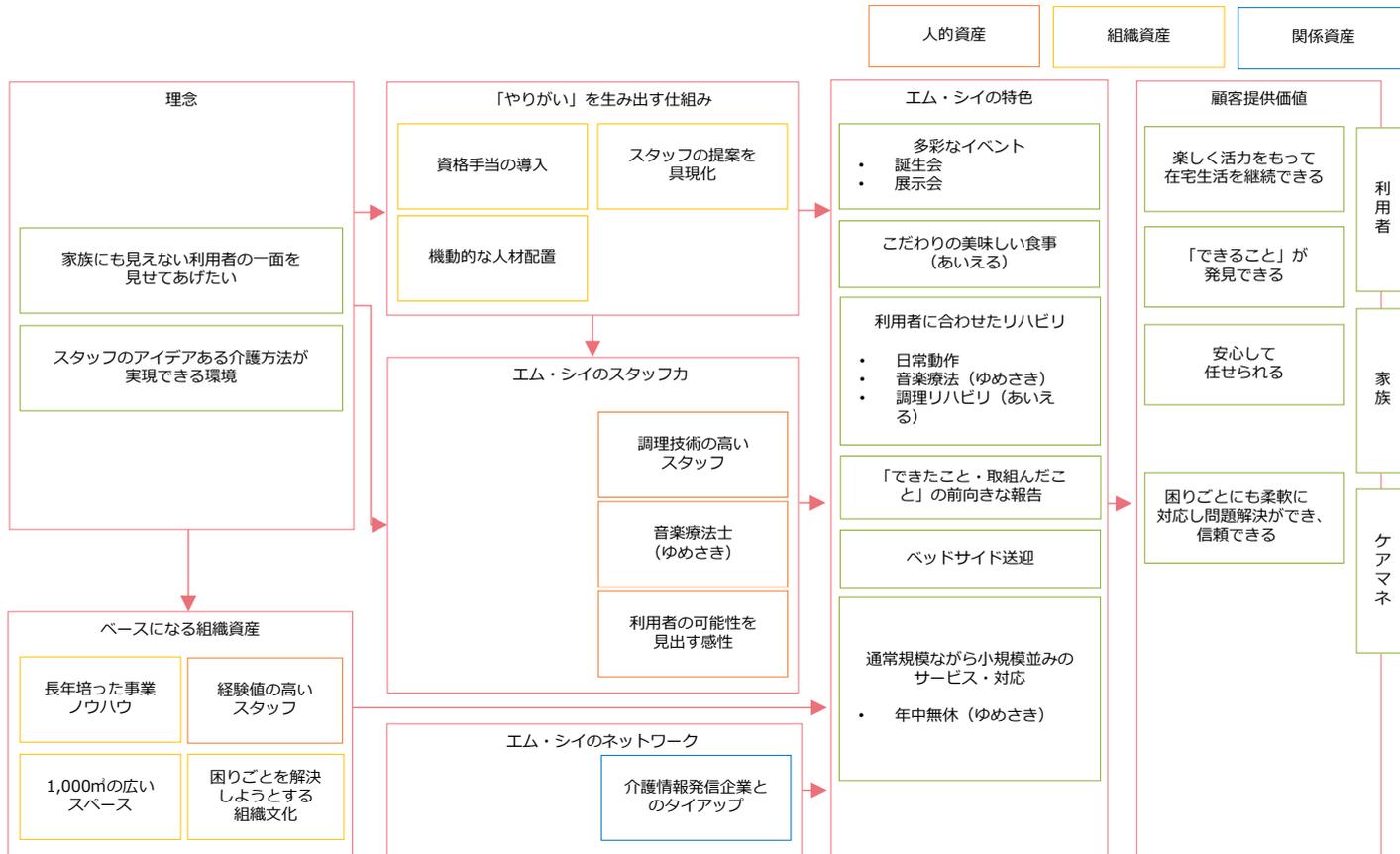
あいえるは、手作りにこだわった食事を提供しています。

あいえるは、スタッフによる手作りの食事を提供しています。お客様の咀嚼力や病歴にあわせた食事を作っています。手づくりのあたたかい食事の提供により、美味しく、楽しい昼食の時間になるように努めています。スタッフ同士が協力しながら、精一杯真心こめて調理した食事はお客様にもたいへん好評です。



スタッフが暖かい昼食を提供しています。

エム・シイの価値活用ストーリー（現在）



「あこせし」

「紹介」

知的資産

外部環境

将来ビジョン

エム・シイのスタッフ（人的資産）

細かいところに目が届き、お客様ニーズをくみ取るスタッフがいます。

介護だけでなく生活全般を見ることが必要との考えで、スタッフ一人一人が新しい取り組みを提案するモチベーションを持っています。全スタッフが細部にまで目を届かせることができ、お客様のニーズをくみ取るスキルがあり、生活維持に向けたリハビリを提供するノウハウを持っています。



毎日、ミーティングを実施しています。

音楽療法士が常駐しています。

今まで業務委託で音楽療法士を招き、お客様全体に対し音楽療法を行っていましたが、常勤の音楽療法士を配置したことで、お客様それぞれの身体の状況・生活歴・日中の活動量などを詳細にアセスメント（査定）することができるようになりました。

音楽療法セッションは、音楽療法の時間だけでなく、在宅生活でも効果が現れるよう、継続的に計画された内容になっています。

※音楽療法とは：P 10 参照



少人数での音楽療法を実施しています。

エム・シイのスタッフ（人的資産）

調理技術の高いスタッフによる食事を提供しています。

あいえるでは、経験豊かなスタッフによる手作りの昼食を用意しています。調理技術はもとより、お客様の健康状態を考慮した献立をスタッフ全員が意見を出し合い考えています。経験が浅いスタッフにも、しっかり教育・アドバイス出来るスキルの高いスタッフがいます。また、スタッフの発案による調理リハビリを実施しています。



調理リハビリ（肉みそ作り）



ご飯・白身魚の甘酢あんかけ・
お麩の卵とじ・小松菜の煮浸し・
白菜サラダ・紅白なます・清汁



ご飯・ハンバーグ・じゃが明太子・
スパゲティサラダ・ひじき煮・
味噌汁

エム・シイのスタッフ紹介（人的資産）

同僚に聞きました（①どんな人？ ②人より優れている所は？）



原 亜矢子

（介護福祉士・統括部長）

- ① エム・シイの柱、まとめ役。
仕事熱心で責任感が強い。
- ② 部下をまとめ育てることに
優れている。
全体を見ての判断力・行動力。
器用で決断力がある。



松岡 富久子

（介護福祉士・部長補佐）

- ① 仕事ができるお母さん。
絶対的信頼がある人。
- ② 多くの知識に裏付けされた
迅速な対応力。（決断力）
話の対応・接客が上手。
指導力・リーダーシップ。



田中 伸英

（介護福祉士・ゆめさき管理者）

- ① ムードメーカー。
「ゆめさき」の看板職員。
- ② 介護知識・経験が豊富。
利用者をすぐ笑顔にできる。
どんな時でもユーモアさを
絶やさない明るいところ。

エム・シイのスタッフ紹介（人的資産）

同僚に聞きました（①どんな人？ ②人より優れている所は？）



金木 慎介

（社会福祉主事・介護職員）

- ① 頼れる兄貴的存在。
アイデアマン。
- ② 器用で創作物が上手。
説明上手でプレゼンが得意。
知識豊富な良きアドバイザー。



岡田 早希

（音楽療法士・生活相談員）

- ① 努力を惜しまない人。
「ゆめさき」のアイドル的存在。
- ② 音楽の知識が豊富。
明るく真面目で働き者。
声がきれい。

エム・シイの取組み（組織資産）

スタッフの「やりがい」を大切にしています。

年2回の人事考課の面談時にスタッフの提案・要望をヒアリングします。そのスタッフのアイデアや提案が実現できる風通しの良い環境づくりに努めています。また、資格手当等の導入により、スタッフが高いモチベーションとやりがいをもって仕事ができる体制づくりにも力を入れています。



定期的な意見交換を実施しています。

日々の意見交換により、より良いサービスの提供に努めています。

スタッフ同士で日々の反省すべき点や改善すべき点を入念に意見交換し、クレームの再発防止や信頼・安心いただけるサービスの提供に努めています。お客様に進んで困りごとを尋ね、一緒になって解決していくことで「楽しみ」「生きがい」「行きがい」を感じていただけるようなデイサービスを目指しています。



日常のミーティング・意見交換の様子。

エム・シイの取組み（組織資産）

豊富な事業年数で培ったノウハウが強みです。

介護保険制度が開始された当初に前法人が設立しました。前法人からのスタッフも多く在籍しています。その事業承継による豊富な実績とスタッフのノウハウを活かし、お客様に質の高いサービスの提供に努めています。また、新たなノウハウを蓄積するべく、「できないとは言わない」のチャレンジ精神のもと、日々、業務に取り組んでいます。

ゆめさきの贅沢な活動スペースが自慢です。

ゆめさきは約1,000㎡の活動スペースがあります。その広いスペースを利用して、誕生会や作品展示など、お客様が楽しめるイベントを多数実施しています。また、作業スペースを気にせず様々なリハビリも可能です。今後は地域住民を招いた公開研修の規模拡大や、地域交流の場としての活用も予定しています。



ゆめさきのフロアです。

エム・シイのネットワーク（関係資産）

介護情報発信企業からの信頼が厚く、良好な関係を築いています。

介護関係の情報発信企業からの情報提供も多く、エム・シイのサービス力向上にも役立っています。そのため、ご家族様・ケアマネージャーから『任せれば安心』との声も頂いております。外部のネットワークと良い関係を築いているからこそ、お客様に対して最良で効果的な対応が出来ると思います。今後とも地域や外部機関との交流に積極的に関わっていきます。



地元幼稚園児とのふれあいの様子

エム・シイを取り巻く環境（外部環境）

介護報酬は、より中重度重視の介護へ移行します。

2015年度の介護報酬改定により基本報酬が引下げられ、小規模事業所で改定前の8.8～9.8%減、通常規模で4.4～5.6%減となりました。代わりに、サービス体制の強化・職員処遇改善・中重度者や認知症者への対応強化に対し加算算定をすることで、サービスの向上と適正化を促しています。地域包括ケアシステムの構築に向けた動きですが、事業の複合化や人材配置などの効率化が求められ、規模の小さい事業所にとっては厳しい環境です。

姫路も要介護者人口は増加します。

2010年の国勢調査で姫路市の人口は53.6万人、75歳以上の人口は5.2万人、潜在介護認定者数1.8万人となっています。人口推移予想によると総人口は2020年には51.9万人、2030年には48.8万人と減少傾向がみられますが、75歳以上の人口は6.9万人、8.2万人と増加予想となっています。潜在介護認定者数も2.5万人、3.1万人の増加と予想され、今後も介護ニーズは増加することが考えられます。

エム・シイを取り巻く環境（外部環境）

利用者ニーズは、多様化しています。

介護保険利用者のニーズは多様化してきており、適切な時期に適切な対応が大切になってきています。特に廃用性症候群状態から回復のための心身機能の維持・向上や生活行為力・社会参加力の維持・向上についてのニーズは年々高くなってきており、適切な機能訓練・日常訓練が介護事業者に求められてきています。

スタッフは公平な評価と教育を必要としています。

2015年度の介護労働実態調査（スタッフ回答）による、働く上で「役立つと思う」取組みで高回答になったものには、介護能力向上に向けた研修が39.0%、実務の中で上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定が33.3%と高く、介護スキルアップの機会の必要性が見て取れます。また介護能力を適切に評価するしくみも27.1%と高回答となっており、資格だけに頼らない公平な評価制度が必要とされています。

5年後のエム・シイ（今後の事業展開）

エム・シイを取り巻く環境（外部環境）

- 介護報酬は、より中重度重視の介護へシフト。
- 姫路も要介護者人口は増加。
- 利用者ニーズは、多様化。
- スタッフは公平な評価と教育を要望。

エム・シイの強み（知的資産）

- 長年培った事業ノウハウ・広いスペース・職員の経験値がある。
- 調理リハビリ・音楽療法士による効果的なリハビリを実施できる。
- 提案を具現化できるバツグンのチームワークがある。

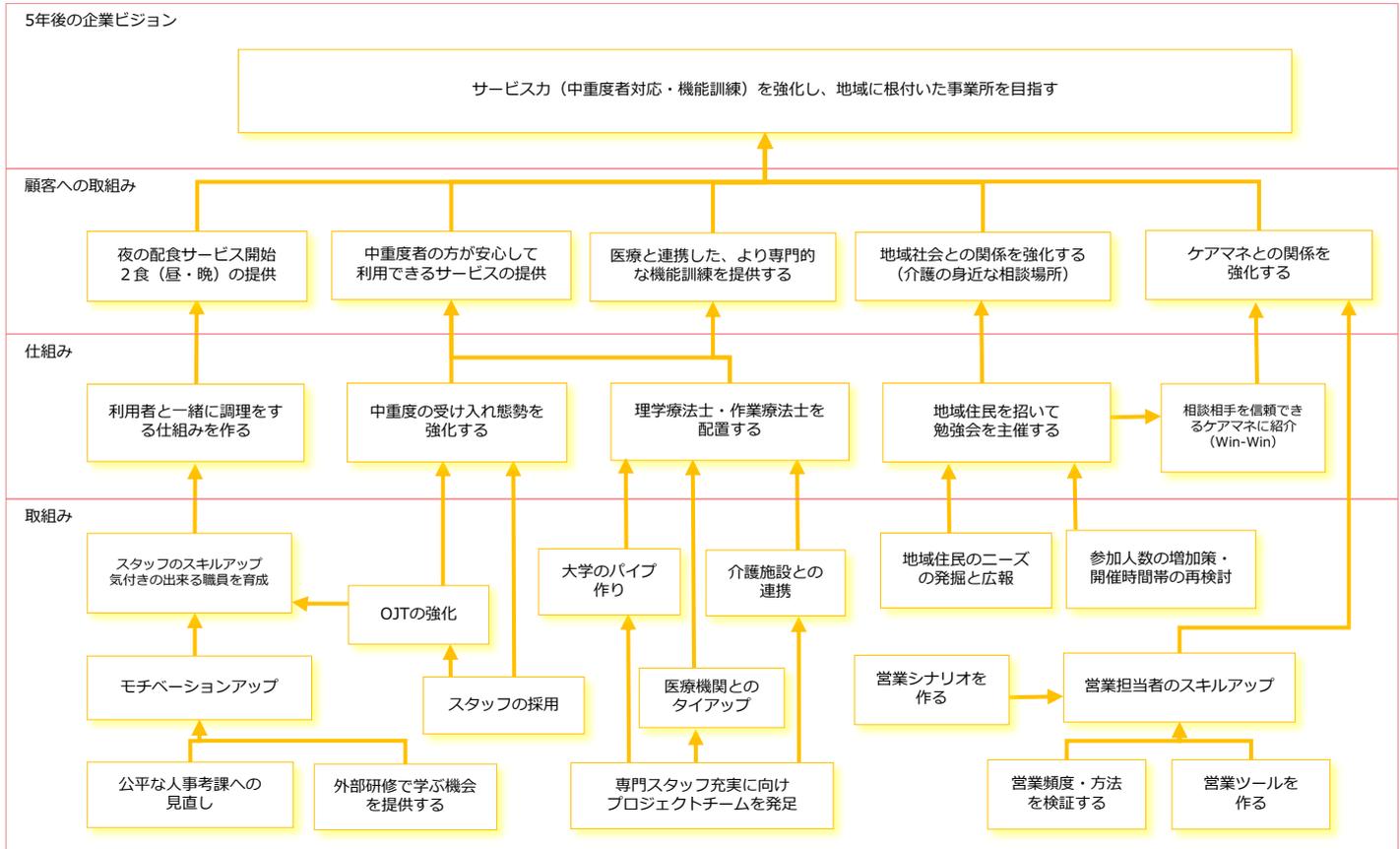
事業に対する思い・使命

- 地域を中心とした福祉の充実・発展に寄与する。
- 「可能性」を引き出せる専門性の高い介護サービスを提供する。
- やりがいを感じる職場環境作りに取り組み、向上心を持った職員を育成する。

5年後のエム・シイ（5年後のビジョン）

- 既存事業所のサービス力（中重度・機能訓練）を強化し、地域の皆様より介護のことなら気軽に相談できる事業所として地域No.1のデイサービスブランドを作る。

ビジョンを達成する事業展開



ご紹介

ご紹介

知的資産

外部環境

将来ビジョン

5年後のビジョン

サービスカ（中重度者対応・機能訓練）を強化し、地域に根付いた事業所を目指します。

これまでもエム・シイは、介護事業所として長年培ったノウハウで、日常動作リハビリによる生活機能の維持のほか、ご家族様にも「できたこと」を報告し喜びを分かち合ってもらったサービスを提供して参りました。ただ、これからも進む高齢化社会を見据えた時に、中重度者の増加は明白であり、その対応力向上は介護事業者として必須の責務と考えています。弊社の特色ある訓練の、音楽療法・調理リハビリを活かしながら、中重度者対応・機能訓練の提供を強化していきたいと思っています。まずは受入体制の確立のため、社内組織の整備・人材のスキルアップを図りながら、お客様がより充実した毎日を送るためのお手伝いに励みます。加えて地域の皆様・ケアマネージャーの方々にも、(株)エム・シイとしての「ゆめさき」「あいえる」を知って頂きたいと思います。また、地域になくてはならない事業所になりたいと考えており、そのための取組として、スタッフが外部研修で学んだことの社内還元研修を地域の皆様に公開します。地域の皆様にも介護に関心を持っていただき、何かお困り事があれば弊社へご相談いただけるような存在を目指します。



エム・シイはスタッフとその家族を大切にします。



地域の皆様を招いての公開研修会を継続していきます。

エム・シイの事業戦略

夜の配食サービスを実施します。

リハビリの一環として、調理作業を取り入れながら、ご自身で調理した食事を持ち帰っていただきます。夜の食事として召し上がっていただくことで、『自分でも頑張れば出来るんだ。』との思いを持って頂き、少しでも活力を持った在宅生活につながる手助けを行います。

中重度の方が安心して利用できるサービスを提供します。

中重度者の方で、ご家族の助けを受けながら在宅生活を続けていらっしゃる方が多数います。その様なご家族やご本人の負担を少しでも軽くするために、中重度の受け入れ態勢を強化し、お客様が安心して利用できるサービスを提供します。

エム・シイの事業戦略

より専門的な機能訓練を提供します。

自立支援の手助けとなるように、それぞれの体力や体調に合わせた、メニューを作成し、より専門的な機能訓練を提供していきます。そのために理学療法士・作業療法士を配置していきます。また、地域医療機関・介護事業所との連携・協力を図ることで、様々なケースに対応できる体制を築きます。

地域社会・ケアマネージャーとの関係を強化します。

スタッフが参加した研修を基に、地域の方をお招きした勉強会を開催します。今すぐ介護の必要がない方も、参加していただき、いつでも相談頂ける関係を築き、地域社会との関係を強化します。また、よき相談相手として、信頼できるケアマネージャーを紹介することで、地域住民とケアマネージャー相互にWin-Winの関係を築き、ケアマネージャーとの関係強化にも繋がります。

エムシイの今後のアクション

スタッフの採用・スキルアップを強化します。 プロジェクトチームを発足します。

中重度者の受入れを強化するために、スタッフのOJT教育・外部研修を推進し、スキルアップを図ります。また受入れ体制の構築のため、スタッフの充実に向けた採用にも取り組みます。

より専門的な機能訓練を実施するために、理学療法士・作業療法士を配置する必要があります。その為の準備として、社内にプロジェクトチームを立ち上げ、他事業所とのタイアップなど様々な方法を模索していきます。

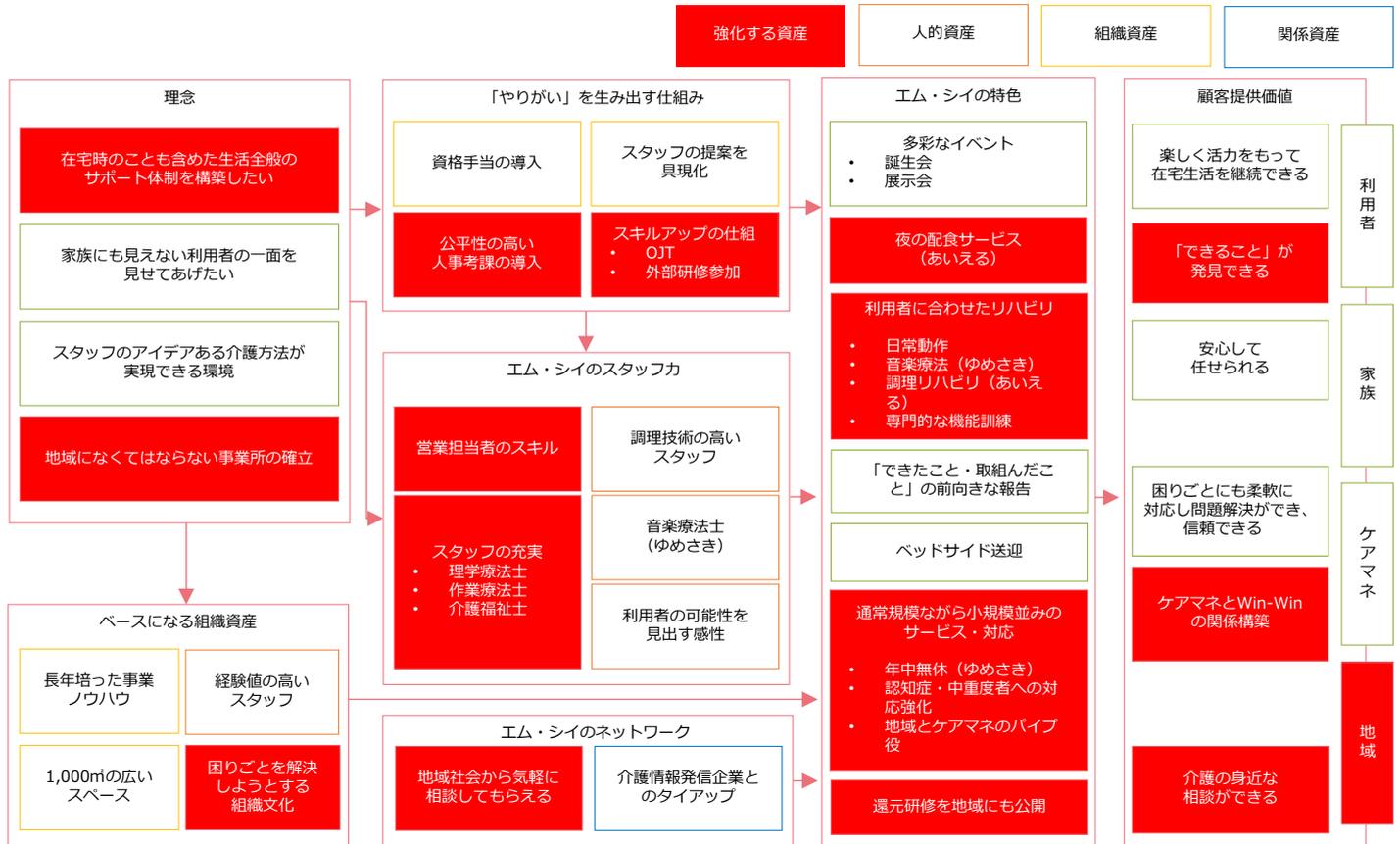
営業力を強化します。

エム・シイの魅力をケアマネージャーに上手く伝えるためにも営業担当者のスキルアップは不可欠です。営業ツールを整備し、営業スキルを強化するための取り組みを実施します。

地域のニーズ発掘と情報発信を強化します。

地域住民の皆様に親しみを感じて頂き、介護に関する相談所として、共存できる事業所を目指しています。地域に役立つニーズを発掘するための取り組みを実施します。また、多くの地域住民に参加して頂くために、エム・シイからの情報発信も強化していきます。

エム・シイの価値活用ストーリー（将来）



エムシイの財務実績（主要な財務指標）

非公開

エム・シイが目指すべき5年後 【KGI】

非公開

今年度（2016年度）のアクションプラン

非公開

知的資産経営報告書について

【知的資産経営報告書とは】

「知的資産」とは、従来のバランスシートに記載されている資産以外の無形の資産です。企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産（特許・ブランドなど）、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源の総称を意味します。「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、すなわち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー（利害関係者）に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動（価値創造戦略）として目に見える形で分かりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。経済産業省から平成17年10月に「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、本報告書は原則としてこれに準拠して作成しております。

【知的資産経営報告書の掲載内容について】

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画並びに附帯する事業見込みなどは、すべて現在入手可能な情報をもとに、当社の判断にて記載しております。そのため、将来に亘り当社を取り巻く経営環境（内部環境及び外部環境）の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要が生じることもあり、その際には、本報告書の内容が将来実施又は実現する内容と異なる可能性もあります。よって、本報告書に掲載した内容や数値などを、当社が将来に亘って保証するものではないことを、ご了承ください。

【作成支援専門家】

本知的資産経営報告書に記載それら内容の客観性を保つために、以下の専門家の支援を得て作成しました。

但陽信用金庫 エムシイ知的資産経営報告書作成支援チーム

井筒 貴司	下賀 雅幸	澤田 竜彦
時任 謙誠	中山 大輔	福光 賢一

<http://www.mc-evoke.jp>



- ◆デイサービスセンターゆめさき
姫路市広畑区蒲田271-1
TEL: 079-237-8723
- ◆デイハウスあいえる
姫路市野里新町6-2
TEL: 079-289-3654